

講演：「神戸港における液化水素受け入れ等について」

— 液化水素サプライチェーン構築実証事業への取り組み —
(第77回月例会)

■講演概要等

地球温暖化防止、脱炭素社会への転換が望まれる今日、熱エネルギーとして利用する際に二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスの排出を伴わない水素は、環境にやさしいエネルギーとして注目されておりますところ、昨年12月に神戸港において進水した液化水素運搬船「すいそ ふろんていあ」により、来年2月から豪州ヴィクトリア州～神戸港間の輸送実証が開始される予定です。

講演では、水素を「つくる」、「はこぶ・ためる」、「つかう」までを一括して実施する「未利用褐炭由来水素大規模海上輸送サプライチェーン構築実証事業」に取り組まれている、技術研究組合 CO₂フリー水素サプライチェーン推進機構（HySTRA）技術開発部 東 達弘氏から、「神戸港における液化水素受け入れ等について」と題して、液化水素サプライチェーン構築実証事業について講演していただくこととしております。

■講師

講師 技術研究組合CO₂フリー水素サプライチェーン推進機構（HySTRA）
技術開発部 東 達弘（ひがし たつひろ）氏

■開催日時

令和2年11月19日（木）15:00～16:30頃まで

■開催場所

神戸市勤労会館 2階 多目的ホール

神戸市中央区雲井通5丁目1-2 電話 078（232）1881



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）
電話 078（332）2035

入場無料（定員40名）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止対策といたしましてマスクの御着用をお願いいたします。